

令和7年度 給与支払報告書(総括表)

令和7年1月31日までに提出してください。

年 月 日提出		指定番号		
給与支払者所在地 (住所又は送付先)	事業種目			
フリガナ 給与支払者 名称(氏名)	受給者総人数 (他市町村の受給者も含む)		名	
法人番号 (または個人番号)	狭山市への 報告人員		特別徴収 対象者	名
代表者の 職氏名			普通徴収 対象者 (退職者)	名
連絡者の 係名・氏名 電話番号			普通徴収 対象者 (退職者を除く)	名
関与税理士 氏名	(電話 )		計	名
所在地・名称等に変更がある場合は朱書きにて訂正してください。			特別徴収 納入書の送付	必要・不要
			※電子送金の利用等で変更がある場合は訂正してください。	

狭山市提出用

狭山市処理欄	<input type="checkbox"/> 総括表／給報 枚数相違	確認日	担当者	印	事業所 修正	入力者	確認者	市受付印	
	<input type="checkbox"/> 特徴だが乙欄○あり	/			/				
	<input type="checkbox"/> 特普の判別不能な給報あり	備考							
	<input type="checkbox"/> 給報内容に疑義あり								
	<input type="checkbox"/> その他								

給与支払報告書の提出について(注意事項)

※令和7年度・・・令和6年1月1日～令和6年12月31日の期間の支払を報告するものです。

- ①給与支払報告書は必ず新様式(A5縦長)で提出してください。
- ②提出期限は令和7年1月31日までです。  
(事務処理の都合上、1月15日までのご提出にご協力くださいますようお願いいたします。)
- ③他の様式をご使用の場合でも、この狭山市提出用総括表を同封してください。
- ④総括表の太枠線内の空白は、漏れなくご記入ください。
- ⑤総括表と給与支払報告書はセットでご提出ください。
- ⑥普通徴収とする場合、普通徴収切替理由書の提出が必要です。
- ⑦受給者の令和7年1月1日現在の居住地(原則として住民登録地)を確認してください。
- ⑧住宅ローン控除の該当者には、必ず住宅借入金等特別控除の額の内訳欄を記入してください。

問い合わせ先:狭山市役所 市民税課 電話:04-2937-5073(直通)

普通徴収切替理由書 兼 仕切書

市区町村名	指定番号
事業者名	

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下(下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない	人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)	人
合計		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合や上記理由に該当しない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- この用紙は特別徴収と普通徴収の個人別明細書がある場合、その間に仕切書として挟み込んでください。  
特別徴収のみの場合はこの用紙は添付しないで下さい。